平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月6日

上場会社名　株式会社イナリサーチ　　上場取引所　東
コード番号　2176　URL　http://www.ina-research.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 中川賢司
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総務部長　(氏名) 野竹文彦　TEL 0265-73-6647

四半期報告書提出予定日　平成25年8月7日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	494	△37.5	△53	―	△63	―	13	730.9
25年3月期第1四半期	791	5.0	11	△75.2	5	△85.2	1	△93.9

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　△41百万円　(―%)　25年3月期第1四半期　△5百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	4.57	―
25年3月期第1四半期	0.55	―

当社は、平成24年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、前第1四半期連結累計期間の1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	3,997	1,734	41.9	558.51
25年3月期	4,206	1,785	39.7	557.58

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　1,674百万円　25年3月期　1,656百万円

当社は、平成24年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、前連結会計年度の1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	0.00	―	3.00	3.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		0.00	―	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,038	△31.6	△52	―	△70	―	△38	―	△12.86
通期	2,650	△8.3	74	596.5	37	―	20	―	6.91

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	2,998,800 株	25年3月期	2,998,800 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	― 株	25年3月期	― 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	2,998,800 株	25年3月期1Q	2,998,200 株

当社は、平成24年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、前第1四半期連結累計期間の期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づいて作成しておりますが、実際の業績等は様々な要因により予想と異なる結果となる場合があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間において医薬品業界では、医療費抑制政策等の影響を受けた大手製薬企業の、非臨床試験段階でのパイプラインの絞込みと委託費用の圧縮が継続しております。一方で、iPS細胞を用いた新薬開発や移植医療への取り組みが産学において開始され、医療・健康領域産業が我が国の成長戦略の柱の一つに位置づけられたことから、アカデミアを中心とした新たな医療や新薬の研究が活発化しており、非臨床試験市場全般としては回復の基調にはあります。

そのような状況のもと、当社グループの主力事業である非臨床試験については、今期に入り試験問合せ件数は増えつつあります。

当社グループにおきましては、製薬企業の開発ニーズの変化に対処すべくバイオ医薬品等への取り組みを強化するとともに、倉敷紡績株式会社と業務提携契約を締結し、遺伝子解析サービスの開始を決定いたしました。今後は同社の技術と当社の非臨床試験で培ったノウハウの相乗効果により、新規顧客獲得と試験領域の拡大に取り組んでまいります。また、iPS細胞を用いた移植医療等の研究に有用な、免疫寛容型カニクイザルの検出も進んでおり、研究機関への販売も進みつつあります。

また、経営合理化についても引続き実践しており、人員の再配置及び業務の効率化も進めております。さらに６月には新たな経営陣での体制をスタートさせております。

このような状況のなか、主力の非臨床試験については、当第１四半期連結累計期間に終了する試験が少なかったこと、かつ前期後半の受注競争激化による受注低迷と稼働率の低下の影響により、売上高・利益ともに前年同期実績を下回りました。しかしながら臨床試験では、かねてより取り組んできた医薬品臨床試験の売上が実現し、また環境では製薬企業研究所向け空調設備及び畜産関連業者向けスクラバー工事が売上となりました。

なお、当第１四半期連結累計期間において、連結子会社 Inaphil,Incorporated から優先配当を受けたことにより、少数株主持分が大きく減少しております。

これらの結果、当第１四半期連結累計期間における売上高は494,900千円（前年同四半期比37.5%減）、営業損失は53,318千円（前年同四半期は営業利益11,570千円）、経常損失は63,940千円（前年同四半期は経常利益5,426千円）、四半期純利益は13,715千円（前年同四半期比730.9%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 非臨床試験

前期後半の受注低迷の影響により、売上高は419,416千円（前年同四半期比38.1%減）、営業損失は51,063千円（前年同四半期は営業利益11,859千円）となりました。

② 臨床試験

かねてより取り組んでいた医薬品臨床試験が売上となりましたが、収益面では経費先行投資となっております。売上高は23,890千円（前年同四半期比63.6%増）、営業損失は7,169千円（前年同四半期は営業損失7,837千円）となりました。

③ 環境

空調機及びスクラバー工事が完成し、売上高は51,594千円（前年同四半期比47.8%減）、営業利益は4,914千円（同34.9%減）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当四半期末の資産、負債及び純資産の状況

資産の部の残高は3,997,211千円となり、前連結会計年度末と比較して209,340千円減少しました。本減少は主に、売掛金の回収に伴う受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

負債の部の残高は2,262,955千円となり、前連結会計年度末に比べ158,506千円減少しました。減少の主な要因は、短期借入金及び長期借入金の返済によるものであります。

純資産の部の残高は1,734,256千円であり、前連結会計年度末に比べ50,833千円減少しました。本減少は主に、連結子会社 Inaphil,Incorporated から優先配当を受けたため、少数株主持分が減少したことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年５月７日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	341,220	263,514
受取手形及び売掛金	302,419	176,458
商品及び製品	3,291	3,069
仕掛品	667,234	671,485
原材料及び貯蔵品	144,974	172,406
その他	190,584	221,146
貸倒引当金	△178	△175
流動資産合計	1,649,547	1,507,905
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,525,384	3,522,769
減価償却累計額	△2,034,002	△2,063,305
建物及び構築物（純額）	1,491,382	1,459,464
土地	783,713	783,331
その他	943,175	935,889
減価償却累計額	△785,947	△794,702
その他（純額）	157,228	141,187
有形固定資産合計	2,432,324	2,383,982
無形固定資産	65,198	59,213
投資その他の資産		
その他	56,021	43,046
貸倒引当金	△900	△900
投資その他の資産合計	55,121	42,146
固定資産合計	2,552,644	2,485,342
繰延資産	4,359	3,963
資産合計	4,206,551	3,997,211
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	260,475	235,384
短期借入金	200,000	150,000
1年内返済予定の長期借入金	308,686	298,355
1年内償還予定の社債	60,000	60,000
未払法人税等	7,586	3,681
前受金	564,465	606,102
賞与引当金	―	12,696
その他	195,728	168,012
流動負債合計	1,596,940	1,534,231

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
固定負債		
社債	120,000	120,000
長期借入金	539,671	467,172
退職給付引当金	2,014	1,887
役員退職慰労引当金	52,350	－
その他	110,485	139,664
固定負債合計	824,520	728,723
負債合計	2,421,461	2,262,955
純資産の部		
株主資本		
資本金	684,940	684,940
資本剰余金	600,940	600,940
利益剰余金	414,059	418,778
株主資本合計	1,699,939	1,704,658
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△27,866	△29,787
その他の包括利益累計額合計	△27,866	△29,787
少数株主持分	113,016	59,385
純資産合計	1,785,089	1,734,256
負債純資産合計	4,206,551	3,997,211

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	791,288	494,900
売上原価	593,949	403,075
売上総利益	197,338	91,825
販売費及び一般管理費	185,768	145,144
営業利益又は営業損失（△）	11,570	△53,318
営業外収益		
受取利息	21	11
受取賃貸料	2,977	2,297
その他	384	1,674
営業外収益合計	3,383	3,983
営業外費用		
支払利息	7,072	6,520
為替差損	1,283	6,232
その他	1,171	1,851
営業外費用合計	9,527	14,605
経常利益又は経常損失（△）	5,426	△63,940
特別利益		
固定資産売却益	1,410	－
特別利益合計	1,410	－
特別損失		
減損損失	4,659	－
特別損失合計	4,659	－
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	2,177	△63,940
法人税、住民税及び事業税	1,514	9,927
法人税等調整額	△271	△32,615
法人税等合計	1,242	△22,687
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	934	△41,252
少数株主損失（△）	△716	△54,967
四半期純利益	1,650	13,715

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	934	△41,252
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△6,184	△585
その他の包括利益合計	△6,184	△585
四半期包括利益	△5,249	△41,837
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,958	11,794
少数株主に係る四半期包括利益	△2,291	△53,631

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	非臨床試験	臨床試験	環境	合計（注）
売上高				
外部顧客への売上高	677,801	14,604	98,881	791,288
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―
計	677,801	14,604	98,881	791,288
セグメント利益又は損失（△）	11,859	△7,837	7,548	11,570

（注）セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書上の営業利益であります。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	非臨床試験	臨床試験	環境	合計（注）
売上高				
外部顧客への売上高	419,416	23,890	51,594	494,900
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―
計	419,416	23,890	51,594	494,900
セグメント利益又は損失（△）	△51,063	△7,169	4,914	△53,318

（注）セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書上の営業損失であります。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。